

事務事業名		松笠交流センター整備事業		所属部	掛合総合センター	所属課	自治振興課
総合計画体系	政策名	〈I〉市民と行政の協働によるまちづくり《住民自治》		所属G	自治振興G	課長名	神田みゆき
	施策名	〈01〉市民が主役のまちづくりの推進		担当者名	石飛和宏	電話番号	0854-62-0300 (内線) 4509
	目的対象	市民	意図	まちづくりの課題を主体的に解決する。			
	基本事業名	〈003〉まちづくり活動の環境整備		予算科目	会計 款 大事業 大事業名 0 1 1 0 0 2 項 目 中事業 中事業名 0 5 6 5 1 6	自治振興事業 松笠交流センター整備事業	
目的対象	市民活動をしている人	意図	活動しやすくする。				

1 現状把握〔DO〕

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 ( 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 24 年度 ~ 25 年度 )
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
・幅広い住民・コミュニティ活動による活力ある地域づくりを目的に、地域活動、地域福祉、生涯学習活動の拠点施設となる交流センターとして施設整備を図る。 ・地域資源を生かしてこれから行おうとする地域間交流の拠点として位置づける。 ・災害発生時の避難場所として住民の安全が確保できる拠点として活用する。 ・建物1棟444㎡ 木造 平屋建 多目的ホール(大会議室)1室、和室2室、調理実習室1室、事務室1室、シャワー室、トイレ、控え室

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	24年度実績(24年度に行った主な活動) ・基本設計 ・実施設計 ・地質調査 ・用地測量 ※地元協議の実施。	25年度計画(25年度に計画する主な活動) ・建設用地取得 ・電柱移転 ・解体工事 ・建設工事(建築主体、電気設備、機械設備) ・工事監理 ・備品整備 (当初予算は地域振興課で所管) ※地元協議の継続実施。				
	② 活動指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	ア 松笠交流センター施設	施設				1
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	松笠交流センター	ア 松笠交流センター施設	施設				1
		イ					
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)	
・地域活動、地域福祉、生涯学習活動の拠点となる施設が整備される。 ・災害発生時の住民避難場所としての防災拠点が整備される。	ア 松笠交流センター施設	施設				1	
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳(24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)	
・基本設計業務委託料 1,134,000円 ・実施設計業務委託料 3,465,000円 ・地質調査業務委託料 1,373,400円 ・用地測量業務委託料 420,000円	財源内訳	国庫支出金	千円			2,629	139,037
		県支出金	千円				
		地方債	千円			2,600	
		その他	千円				
		一般財源	千円			1,163	273
事業費計(A)		千円			6,392	139,310	
人件費	正規職員従事人数	人				6	
	延べ業務時間	時間				300	
	人件費計(B)	千円			1,175		
トータルコスト(A)+(B)		千円			7,567		

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
・地域拠点施設の老朽化が進んでいる。 ・施設が狭く、拠点施設として地域活動を実施していくための機能を満たしていないため不都合がある。 ・災害時の避難場所を確保する必要がある。	少子化、高齢化、人口減少が進み、地域を支える活力の低下が予想され、今後一層の地域活動の活性化が必要とされる。	合併前から小学校統合と絡め、拠点施設整備事業として地域自主組織、議会へ説明してきている。H17・18年度には、町内各地域自主組織から地域要望として提出されている。平成22年度に掛合町地域自主組織連絡協議会から要望されている。また、市政懇談会に早期整備の要望が出ている。

事務事業名	松笠交流センター整備事業	所属部	掛合総合センター	所属課	自治振興課
-------	--------------	-----	----------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性	この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？	見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性	なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？	
B 有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性	対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
C 効率性	④ 成果の向上余地	成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない	理由 関係法令等に基づき、必要な取り組みを行っている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	理由 地域自主組織の活動及び防災拠点施設として支障をきたす。 (雲南市実施計画に基づき整備を進め、設計段階まで終了している)
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？	
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	(具体的な手段や類似事業名) 固有の地域自主組織活動拠点としての整備である。
評価の 総括	⑦ 事業費の削減余地	成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 雲南市実施計画に基づき、住民と協議を重ねて設計に反映したもの。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？	
<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 通常の人員体制のなかで、効率的な業務執行に取り組んでいる。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 雲南市交流センター施設整備計画の内容に合致した整備である。
	① 1次評価者としての評価結果	② 1次評価結果の総括(根拠と理由)	
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	予算内で、必要な取り組みを効率的に進められている。	
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持	●	×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上																		
	維持	●	×																
	低下	×	×																
25年度計画に基づく業務の遂行により、年度内の事業完了とする。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		